

# GU'DAY

群馬大学情報誌  
[グッデイ]



vol.9

2009 • Autumn



前橋高校生と 高田学長＝本学荒牧キャンパス



4月にリニューアルオープンした総合情報メディアセンター

「GU'DAY」は、「GOOD DAY」の表音（日常のあいさつ＝こんにちは・さようなら）で、「地域とのふれあい・コミュニケーション」を示すとともに、「GU（Gunma University）のDAY（時代）」も意味します。

## 2 GU'DAY TALK

〔前橋高校生に聞く〕

「人を助けたい」という志から  
全ては始まる

## 5 すぽっと散策

スピード感もダイエットにも  
最適なサイクリング  
〔利根川自転車道〕

## 6 EVENT MENU

- 社会情報学シンポジウム
- テクノドリームツアー
- クラシックカーフェスティバル
- メカメカフェア

## 8 CAMPUS WATCHING

生協食堂探検

総合情報メディアセンターがリニューアルオープン

## 10 TOPICS

- 工学系フロンティアリーダー
- 群馬ちびっこ大学
- アナログナレッジ
- 重粒子線照射施設

## 12 GUNDAI最先端

大学教育改革支援プログラム

特色GP・多専攻学生による  
模擬体験型チーム医療実習

## 14 ひらく・むすぶ・地域と大学

多文化共生推進士養成ユニット

DOWAホールディングス寄附講座開設

## 16 大学遺産

荒牧キャンパスを彩る絵画作品

## 14 あのとときGUNDAI

医学部附属病院誕生のころ

# GU'DAY

グッデイ・トーク／前橋高校生に聞く (聞き手／学長 高田 邦昭)

# TALK

\*「ミスターブレイン」  
は強烈だった

高田 まず皆さんが群馬大学  
に対して持っているイメージ  
を語っていただけませんか。今  
日は面接じゃないから、本音

でどうぞ。合否には関係あり  
ませんから(笑)。

宋 一番強い印象にあるのは、  
「ミスターブレイン」の撮影が  
医学部で行われたこと(笑)。  
TVで観て、「凄い！」と思い  
ました。

江澤 「ミスターブレイン」  
の印象は強いですね。脳科学  
は面白い。群馬大は脳科学に  
力を入れているので、第一志  
望にしました。

高田 人の身体は、遺伝子  
(DNA)の解明とともにだん

だん分かってきました。しか  
し、脳の中のことは分からな  
いことが多い。研究には実  
にいろいろなアプローチがある  
から面白い。ぜひ、脳科学に  
挑んでください。まず、合格  
しないといけません(笑)。

湯浅 小学校の時からずっと  
サッカーのクラブに所属して  
いて、毎週、群馬大のグラウ  
ンドに通っていました。群馬  
大生にも丁寧に教えてもらい、  
好印象を感じています。医学  
部への進学を考えると、真っ

## 「群馬大学医学部を目指す前橋高校3年生と高田学長が語り合う」 「人を助けたい」という志から全ては始まる

先にも思い浮かぶのが、いちば  
ん親しんだ群馬大です。

都丸 群馬大附属小中学生時  
代、群馬大から教育実習生の  
先生がすぐたくさん来てい  
ました。群馬大と言えば、教  
育関係のイメージが強いです  
ね。

須永 高校ではソフトテニス  
部。群馬大のソフトテニス部  
は、毎年春、オープンで「群  
大杯」を開催してくれるんで  
す。県内外から強豪が集まっ  
て、ものすごく盛り上がる。  
だから群馬大と言えば、「部活  
動が盛んなんだなあ」という  
イメージです。

高田 部活動への取組という  
のは大学によって相当異なる  
んですね。もちろん同好会も

あるけれど、本格的な部活動  
もたくさんありますよ。

新井 2年生の時、工学部の  
先生が前高で環境問題に関す  
る模擬授業をしてくれたこと  
が強烈な印象です。本当に面  
白い講義で、一時間中笑いが  
止まりませんでした。

### 卒業してからも 本当の勝負

高田 昭和キャンパスへ行っ  
たことある？実は、ここ5、  
6年で最新設備を入れ、とて  
も綺麗に、充実した施設にな  
っているんですよ。最先端の\*  
CT、\*MRIなどを導入し、  
さらに重粒子線照射施設とい  
う最先端のがん治療システム

がもうすぐ稼働します。

湯浅 日本でほんの数台しか  
ないと伺いました。

高田 千葉の放射線医学総合  
研究所という国の施設に1台、  
そして群馬大、兵庫県にもあ  
ります。

湯浅 ちょっと失礼な言い方  
ですが、東大や東北大ではな  
くて、なぜ群馬大なんです  
か？(笑)

高田 放射線医学総合研究所  
で開発に携わった放射線治療  
医が群馬大出身者でした。機





医師になりたいという気持ちを大切に、自分がイメージした医師像に向かって邁進してほしいと語る高田学長

械というのは作るだけではなくて、きちんと治療に役立てなくてはならない。ノウハウを持つている人材は群馬大にたくさんいる。しかも、地図で見ると群馬は日本の真ん中にあたるわけですから、場所的にも適している。

湯浅 医学部というと東大理工を筆頭に序列があると思うんですが。

高田 医師になるには、勉強だけできればいいというものじゃない。卒業してからが本当の勝負。群馬大医学部の理念にSEESというのがある。SCIENCE、ETHICS、SKILLでSEES。現代医学は物凄く複雑になっていますから、いろいろ勉強して理解していないといけない。

遺伝子、病気の症状、治療法など頭で考える部分。これがSCIENCE。だけど、いくら考えても手術する腕がダメだったら、治せない。それがSKILLです。ETHICSとは、医療を行う上での基礎となる人としての倫理観です。きちんと説明して信頼を獲得できるか。「この先生大丈夫かな？」って思われたら、治療もうまくいかない。そして、その信頼に応えて治せるだけの技量が必要になるという循環ですね。医学部の偏差値ランキングなんて一面しかみていない。そういう意味で、群馬大と東大で医師になった時に差があるかって考えると、あまりないと思いますね。

高田 そう。だからといって、勉強だけやっている人がダメかっていうと、一概にそうとも言えない。人は変わるから、分からない。高校時代は勉強ばかりの変人であつても、入学後いろいろ経験すれば変わってくるものです。

宋 過労死のニュースを聞くこともありますが、体力も必要ですか？

高田 それは重要ですね。手術などは精神を集中してやらなければならぬ。体調が良く万全の時は頭が働くけれども、ちょっと体調が良くないときに元気がなくなるんじゃないですかね。体調が悪いときでも緊急の手術にもきちんと対応できるというのは、やっぱり基礎的な体力という

### 医師になりたいという気持ち大切に

湯浅 小学生から机にかじりついて、とにかく勉強だけできるけれども、社交性なし、学校の行事にも参加しないと、いよりも、多少は成績は劣っている、人との付き合いがきちんとして、人前でしゃべれることが大事でしょうか？

高田 医師になりたいという気持ちが一番。医師像というのは一人一人違うと思う。救急医療で救命にあつていて医師、大学で顕微鏡覗いて診断をしている医師、IPS細胞で知られる山中伸弥教授（京都大）みたいに研究成果で人を助けようという医師などさまざま。多様な医師の形があるから、自分がイメージし

のがすごく大事。医学部生たちは部活に対しても非常に一生懸命。部活をやれば、コミユニケーション能力も鍛えられます。

都丸 医師を目指すにあつて高校生に求められるものというのは倫理観とか体力が大きいのですか？

高田 医師になりたいという



「医学部進学を決意したのは今年の春」という須永匡一君。ソフトテニス部

江澤 自分の夢は、世界で活躍する医師になること。それ

### 国際的に活躍する道も

た医師像に向かって邁進するということではないと思う。大入学後に様々な経験を切り開いていけばいい。あまり堅く考えない方がいいですね。



「内科医が夢だが、スポーツ科学、脳科学にも興味がある」という湯浅直紀君。陸上部

に關して悩んでいます。志望校を群馬大にしようかどうか。群馬大から世界で活躍する医師になれるでしょうか？

高田 医学部は海外の大学と交流があるんですよ。外国へ行ってそれぞれの国の医学生とともに臨床研修を体験することもできる。インドネシア、南米、タイや、イギリスなどに毎年何人か派遣している。個人レベルで行っている人もたくさんいますよ。

江澤 道はちゃんと開けているというわけですね。

高田 ええ、そうです。海外に行く視野が広がり、度胸もつきます。

須永 なんとかして行った方がいいですか？

高田 ぜひ、行った方がいいと思う。

須永 英語力が高くないといけませんね。

高田 どんな形であっても英

語を話す環境にいれば度胸がついてくるんですよ。英語でコミュニケーションする力についていろいろ言われているが、私の経験から言うと、英語の力は中学レベルで日常は困らないはず。日本語で話していたって喋っていることを一言一言全部把握しているわ



「人と話すのが好きで得意」という宋佑燮(ソン・ウソフ)君。茶道部

けではない。度胸がついてくれば「大体こういうことかなあ」と。

## 臨床、研究、医療行 政と広がる医師の形

高田 皆さんは将来、臨床、研究どちらを希望していますか？

須永 臨床。小児科ですね。

新井 僕も小児科です。

江澤 漠然と医師になろうとは思っていますが、入学後に決めるつもりです。

宋 癌のことをやりたいと思



「患者さんに頼りにされるような医師になりたい」と語る都丸翔太君。硬式テニス部

つてるんですが、研究か臨床かはまだ分かりません。

高田 研究にしても、いろいろな動機がある。一人一人患者さんを診ていて助けられない。そうすると、治療するための根本的な原理を見つけてやれば治るかもしれないと考え、臨床の経験を経て入ってくる人も結構多いんですよ。研究室で試験管振ったりしているのが好きだということでもいい。動機はなんでもいいのです。

都丸 自分は臨床を目指したいと思うんですよ。科は今現在では良く分かりません。



「世界にはばたく医師が夢」と語るのは、江澤一真君。百人一首部

高田 大まかに言ってお腹を切る外科と、診断してこの薬を飲んでくださいというイメージでいえば、どちらですか？

都丸 両方ありますね。

湯浅 当面は内科医を目指したいと思っています。内科医で開業している父親の病院や群馬大を見学したこともあります。

高田 臨床医や研究者だけではなく、医療行政という進路



「将来の夢は小児科の医師になること」と語る新井俊貴君。卓球部

も考えられます。厚労省などの行政機関で少子化や高齢化社会に対応するための医療のあり方を考える仕事もある。医療の仕事は非常に幅広い。

いま医学部の定員を増やしているのは医師不足対策だけでなく、もう少し広い捉え方が大切ですね。基本は、「医師として人を助けたい」という気持ち。その一点で、やり方はいろいろ。それがないと長続きしません。

## 他学部と交流し 広い視野を

江澤 この対談を通して心の中で変わったことがあります。志望校を迷っていたんですが、群馬大受験を決めました(笑)。「いいところだな」と。

高田 群馬大にする理由は？

江澤 学長のが好きになつたから(爆笑)。やりたいことも全部できそうだし、キャンパスライフも面白そう。

高田 医学部以外の人たちとも大学生活を一緒に送って広い視野を持つて欲しい。ここ荒牧のキャンパスでは部活や授業を工学部、教育学部、社会情報学部などいろいろな人たちと一緒にやることになっています。広い視野を身につけた上で専門を深めていただきたい。そう思っただけでカリキュラムを組んでいる。ぜひ総合大学のメリットを活かして欲しい。

本日はありがとうございました。

\*ミスターブレイン  
脳科学を題材にしたテレビドラマ

\*CT  
Computed Tomography  
[コンピュータ断層撮影法]

\*MRI  
Magnetic Resonance  
Imaging (磁気共鳴映像法)

\*IPS細胞  
induced pluripotent stem  
cell (人工多能生幹細胞)



このスピード感がたまらない

## スピード感もダイエットにも最適なサイクリング

### [利根川自転車道]

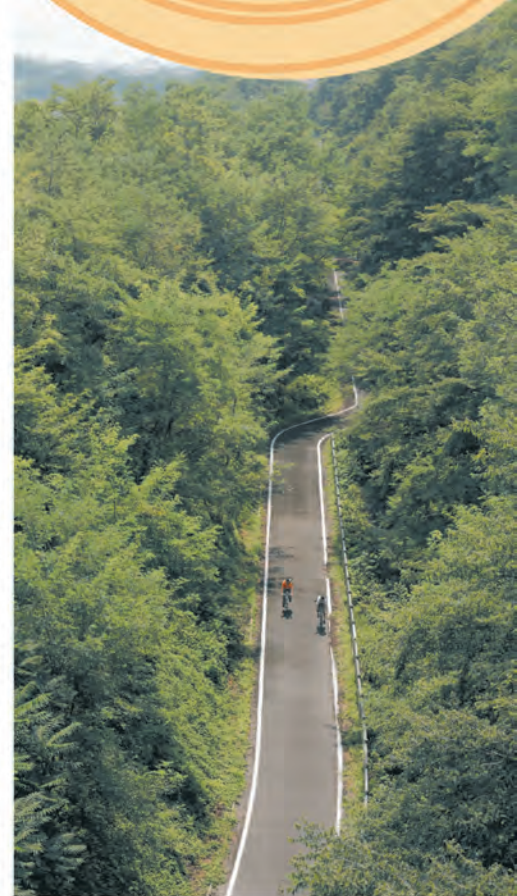
健康志向が高まる中、巷ではサイクリングを楽しむ人々が急増中です。なんととっても気軽に始めることができますのが魅力。実は、群馬大荒牧キャンパスの周りにも桃の木川サイクリングロードや利根川自転車道など手頃なコースが充実しています。今回は、サイクリング部の小池裕平主将（工・2年）と高倉宏幸君（教・2年）に利根川自転車道を案内していただきました。

上毛大橋を渡って最初の信号を右折して間もなく、コースへの合流入り口があります。自転車道の両側は意外に深い緑に囲まれ、利根川の流れが運んでくる風が気持ちいいコースです。

利根川自転車道は、その名の通り利根川沿線を渋川から始まり、埼玉、千葉に至るロングコース。部員たちはここや桃の木川サイクリングロードを思い思いに練習しているようです。

サイクリング部は部員25人。キャンパスが荒牧、昭和、桐生と分かれているため、普段の練習は各自が授業の合

# すぽっと散策



木々のエキスを吸いながら楽しめる快適なコースが続く

間などに各自のペースで行っているそうです。月に1度は全員が集まって各地をサイクリングしています。

部長を務める小池君は、「風切って走る爽快感は一度知ったら、やみつきになります。自転車が好きなら、体力に自信がない人でも大歓迎です」とか。部員の中には毎週のように山に走りに行く人もいます。

高倉君は高崎の自宅から毎日往復30キロをなんと、自転車通学中！入部後、痩せた人がほとんどというのにも納得です。楽しみながらダイエットができるサイクリングに一度、挑戦してみませんか。



よく整備されたコースで一休み



上毛大橋からの眺めは最高

## ●時代の深層をどう捉えるか

### モバイル・インターネットの進展と 親密圏の変容に関する総合的研究

1993年にスタートした社会情報学部は、高度情報社会のさまざまな現象を研究し時代の深層を捉える営みを続けてきました。学部創設15周年を迎えた2008年10月には、社会情報学的研究領域の研究拠点として社会情報学研究センターを設置。

その研究成果に大きな期待が寄せられる中、研究センターが現在取り組んでいるプロジェクトが「モバイル・インターネットの進展と親密圏の



社会的変容に関する総合的研究」です。創設15年の歩みはほぼネット社会にリンクするだけにふさわしいテーマと言えるのではないのでしょうか。

「インターネットや

ケータイが私たちに何をもちらしてきたのか」という問題にフォーカスし、社会問題化している「ネットいじめ」について先駆的な調査・研究を行っています。これまで群馬県内の学校や全国の教育委員会への詳細な実態調査や先進地域へのヒアリング調査、韓国との合同研究なども行ってきました。

このプロジェクトは、群馬大学教育研究改革・改善プロジェクトの一つ。

最終年度にあたる今年度は、これまでの調査結果などを分析し、「ネットいじめ」における子どもたちの変容を明らかにし、社会へ広く問題を発信していく予定です。

こういった研究成果を社会に広く還元するための活動の一つとして続けられてきているのが、社会情報学シンポジウムです。2009年度も開催を予定。

問い合わせは：社会情報学研究センター事務室 027(220)7403まで。

群馬大工学部の学園祭「群桐祭」(10月16日～18日)と同時開催される恒例のテクノドリームツアー(10月17日)を紹介しましょう。

小中学生ら子どもたちを対象に科学への興味をふくらませてもらうと

始められたテクノドリームツアー。

今では、すっかり

地域の子どもたちや子育て世代にお

馴染みのイベントとして定着しています。

## テクノドリームツアー2009

科学が切り口ならテーマは自由。今年は16の研究室がそれぞれのテーマで出展する予定です。学生や教員が、自分たちの子ども時代を思い返しながら、科学への入り口となるような個性的なゲームや遊び、学びを考えます。

今年の出展テーマもバラエティに富んだ内容で楽しそう。人気テーマには、たくさんの来場者が立ち並ぶそうだから、今から何をやるのかよく考えておこう。今年のテーマは以



下の通りです。

手作りチーズ体験教室／消しゴムづくり／プラスチックでつくるキーホルダー／おいそこの君。ボクたち光っちゃってもいいかな？光っていいとも！／それゆけ！光祭りエボリユーション2009／ロボットと遊ぶう！／ペットボトルロケットを飛ばそう！／波の中の流れを見よう！／電気自動車の展示と実演／空気砲で遊ぼう！／シャボン玉で遊ぼう！／科学でものづくり／ゆらゆらパニック！／shaker？hall we shake？／静電気で遊ぼう！／数理パズルゲームで頭を鍛えよう！／折り紙工房

問い合わせは：群馬大工学部 0277(30)1011



## クラシックカーフェスティバルin桐生

# ● 全国から愛好家が集結

桐生の秋を彩る華やかで和やかな新しい祭典が、クラシックカーフェスティバル。

市内のクラシックカー愛好家らが「市民みんなが楽しめるようなイベントを開催して、織物の街・桐生を広く発信したい」との思いから、2006年に初めて企画・実施されたものです。

のクラシックカーや国産車など1975年以前に発売された名車が全国から200台集う様は壮観。市民の反応は上々で、来場者は第1回7000人、第2回12000人、第3回15000人と、年々人気は上昇。賛同者も増え、市全体でイベントを盛り立てる雰囲気も整ってきました。

桐生キャンパスに所狭しと展示された名車を大勢の市民が囲み、オーナーと市民らの中で交わされる交流がイベントの醍醐味の一つです。

イベント終了後、会場から参加者が車を走らせると、沿道を埋め尽くし手を振って見送る市民の姿。感動してリピーターになる参加者も多いとか。

4回目となる今年は、展示車に加えて市内のラリーも交え11月1日に開催予定。クラシックカー・ファンはもちろん、懐かしい車を見てみたい人にとっても必見のイベントです。

問い合わせは：クラシックカーフェスティバルin桐生実行委員会

ヨーロッパ

kouken@sunfield.ne.jp

## ● 機械好き集まれ！ メカメカフェア2009



「メカメカ」。一度聞いたら忘れられない語感のイベントが開催されます。もちろん「メカ」はメカニズム（機械）の略です。

群馬県内の小中高生を対象に実験装置や機械、模型に直接触れてもらったり、機械に関する工作を作ってもらったりして、科学や技術のおもしろさを体験してもらおうイベントです。

「小中高生に理工学分野に感心と理解を深めてもらうことが目的です」と言うのは、イベントを担当する工学研究科の古畑朋彦准教授。

出展に参加する研究・開発者、教員、学生らは、「メカ少年」だった少年時代を振り返りながら、子どもたちの「理科学」をくすぐるよう趣向を凝らすのです。

出展するのは群馬大工学部に加え、群馬県内に本拠のある富士重工やサンデン、明電舎などをはじめとする企業、群馬県産業技術センター、群馬高専、群馬自動車大学校など日本機械学会関東支部群馬ブロックに所属している団体が中心です。

2008年には約20ほどの出展ブースが参加し、スタッフと取り組む小学生との間に熱心な交流も見られました。

1994年に始まり、16回目となる今年は10月31日10時～16時、向井千秋記念子ども科学館で開催されます。

イベントを主催する日本機械学会は、機械や機械システムとその関連分野に携わっている約4万人の技術者集団として社会貢献する機関です。群馬大工学部は、当初よりこのイベントに共催してきました。

問い合わせは：古畑朋彦准教授 0277(30)1527まで。

# 生協食堂探検

みんなの食生活は任せてください

[荒牧・昭和・桐生]

毎日のように通っている人も多い生協食堂。特に下宿生にとってはバランスの良い食習慣を身につけることは充実した学生生活の基本です。荒牧キャンパスには食堂店「あらくさ」、昭和キャンパスには昭和食堂、桐生キャンパスには桐生食堂、喫茶「桐園」があります。学生の食を支えるためにどんな試みがされているのか、人気メニューは？長沼靖店長に案内していただきました。

## 味も価格も安全性にも自信あり

「最近の学生さんは全般的に食が細くなり、大盛りを食べる人は減りましたね。生協食堂には以前はとにかくボリュームが求められました。今は味が勝負です」  
そう語る長沼店長。約30年間にわたって群馬大学生協同組合の店長として働いてきました。

味を充実させることはもちろんですが、主な対象が学生だけに安く販売するかということにも大きな努力を払っているようです。

「価格に関しては全国の大学生協の中でもトップクラスの安さです。また、安いだけではなく、無添加・無着色など安心安全な食材の提供にも万全を尽くしていることにも自信を持っています」

3店に共通して人気なのは、唐揚

「週1回ほど利用しています。美味しいし、ボリュームもちょうどいいですね」と話す佐野太一君（医学部医学科1年）。豚キムチにご飯と小鉢をチョイス



関口友美さん（教育学部4年）は、「旬の企画メニューがあるときなどを狙って、2週間に1度くらいのペースで訪れます」と。この日の献立は、ねぼとろソバとサラダバー

げハンバーグなどのパワフルメニュー。今年度から県産豚を使用している豚丼、焼き肉、生姜焼きなどの料理も人気という。

## サラダバー&ドリンクバーに人気

学生たちにバランスの良い食生活を送ってもらおうと、小鉢5鉢食べたら1鉢無料サービス（1鉢につきカードにスタンプ）という期間限定の「小鉢マラソン」という企画を不定期に実施したり、県産のレタス、トマト、キュウリ等を用いたサラダバー（1ダラ1円）も始まりました。これらを丼物や麺類にプラスする学生も多く見られます。

サービス充実の一環として開始したドリンクバー（136円）は、現在一番人気とか。また、ご飯も普通の白米だけでなく、五穀米や黒米などといった健康食を意識したメニューも要チェックです。3店ともに生協食堂手作りのお弁当を購入部で購入できるのも嬉しい。

## 全面リニューアルした桐生食堂

荒牧の「あらくさ」食堂は2002年にリニューアルして、開放的な明るい雰囲気が特色。屋外にあるオープンテラスも気持ちいい。教育学部、社会学部に加えて工学部、医学部の1年生の学生も学ぶ荒牧キャンパスだけに昼食時の賑わいはひとしお。2005年度から夕食時の営業（17時30分～19時30分）も始められています。

広大なキャンパスの一角にある昭和食堂は、保健学科校舎のすぐそばにあるためか、利用者の多くは女性客です。昭和食堂の大きな特色は出前弁当（450円）。多忙な医師や看護師に人気です。



玄関サイドは全面ガラス貼りとなったため陽光が降り注ぐ店内で快適にランチ





2009年1月に全面改修が行われた工学部会館の1階、桐生食堂は、一面が全面ガラス張り、テラス席もある開放的な空間に様変わりしました。エレベーターやトイレはバリアフリーです。また、工学部は夜間部があるため21時まで営業しています。



▲工学部会館2階に移設された購買部とラウンジ  
▶リニューアルしたばかりの桐生食堂。晴れた日はテラス席も人気



群馬県産の豚肉を用いた豚丼(420円)。ボリュームも満点



桐生食堂の人気メニュー、ざるラーメン(252円)は、付けだれにつけて食べるラーメンで、かなりのボリューム



「多少はコストが多かかっても、安全性と地産地消、そして安さにごだわりを持ちたい」と語る長沼店長



唐揚げオーロラソースかけ(294円)は、こってりとしたパワーランチで元気を出したいときにオススメ



牛トロ丼(462円)は、トロツとした食感が決め手。病みつきになりそう



利用者から好評のサラダバーとドリンクバー



昭和食堂の出前弁当(450円)は日替わり。取材当日は、高菜ごはん、カボチャコロッケ、ナス炒め、ナポリタンスパゲッティ、漬け物



あらくさカレー(340円)は、チキンを用いた手作りカレー。かつて荒牧にあった生協の喫茶「あらくさ」時代からの人気メニューで、懐かしい味。喫茶「桐園」ではチキンカレーとして販売



喫茶「桐園」の人気メニューすぼらスパゲッティ(360円)は、ツナや季節の野菜をマヨネーズで味付けし鰹出汁で和風に仕上げた一品。他にチリコンライス(320円)も人気

## 総合情報メディアセンターがリニューアルオープン

4月頭にリニューアルオープンしたメディアセンター本館の利用者が急増中です。4〜6月の図書貸出数は概ね前年比30〜40%増となりました。

リニューアルの大きなポイントの一つは、蔵書スペースと配架の見直しです。これまでボイラー室だった地下を書庫に改修し、電動書架を設置したことで館内全体で50万冊の図書が収納可能となりました。

また、学生・教職員のための快適な知的空間、ICT技術を駆使した情報収集の拠点、新たな知を創造する文化的施設を基本理念とし、PC端末42台を揃えたラーニングルームやゼミなどにも使えるグループ学習室など学習環境を向上させました。

一方、飲食も可能なリフレッシュコーナーを設置し、長時間滞在して学習・研究に打ち込むためのラウンジ機能を持たせています。

メディアセンターでは、「学生が選ぶ1000冊の本」を募集し、学生の要望に答えています。



## 目指せ独創的リーダー!

本学工学部では、2009年度、工学系フロンティアリーダーコース(FLC)プログラムが文部科学省の理数学学生応援プロジェクトに採択されました。

理数分野で高い資質、学習意欲をもつ学生を選抜し、FLCの中でさまざまなプログラムへ参加させることで、将来、企業や研究機関の研究開発職・研究職に就き、独創的リーダーとして活躍できる人材の育成を目指すものです。

まず、入試方法については2010年春の入試からAO入試(理数学生特別入試)を実施します。AO入試で入学

する。

②海外の研究者・学生と交流する「グローバル交流セミナー」を自分たちで企画し参加できます。

③最先端の研究紹介として「先端研究紹介講座(1年生)」や「研究テーママッチング講座(2年前期)」、「研究テーマプロポーザル講座(2年後期)」に参加できます。

④通常のカリキュラムより早く、3年次から研究室に所属し、研究を始めることができます。

⑤学業成績により、飛び推薦、飛び級、早期卒業などを利用し1年か半年早く大学院に入学できます。

⑥ノートパソコンを無償貸与します。

第1期生には45人の学生が応募し、8月には合格者が発表されました。

FLCプログラムは4年間の委託事業ですが、終了後も事業を継続する予定です。



する学生に加え、一般選抜・推薦入試で入学した1年生からの応募者の中から選抜。定員は18人程度です。FLCプログラムのメリットを見てみましょう。

## 高大産連携による工学系フロンティアリーダーコース(FLC)

## 全学横断の取組に7000人も 親子連れが集結 群馬ちびっこ大学

2008年までは「群馬おもしろ科学展」だったイベントが、「群馬ちびっこ大学」として生まれ変わりました。

従来、進む理科離れを何とかしようとして工学部が中心となつて、科学への興味を喚起できるとなるとゲームやものづくり、遊び、学びなど様々な体験を実施してきました。

リニューアルした今回のテーマは「五感」。見る、聞く、触る、味わう、嗅ぐを切り口に多彩なプログラムを用意しました。工学部に加えて、教育学部、社会情報学部、医学部、生体調節研究所も参加し、全学横断的なイベントへと進化を遂げたことも大きな特徴の一つです。

高崎駅東口ヤマダ電機LAB111高崎を会場に8月14、17日の4日間の開催になんと7000人が来場!大好評となりました。

子どもたちは、自分の興味に合ったブースで、多彩な体験に挑戦。夏休みの自由研究のネタ探しに訪れた親子連

れも目立ちました。

一方、ブースを運営した教員や学生も汗をぬぐいながら奮闘。「専門用語を用いず誰にでも分かる易しい言葉での説明は、学生たちにとっても訓練の場となったようです」と語るのは、責任者の山田功教授です。

熱気いっぱいのお会場の中でもとりわけ、水星から土星までの温度が体験できるブースや巨大シャボン玉などの体験、スライムづくり、入浴剤づくり、カラフル人工いくらづくり、オルゴールづくりなどのものづくりが多くの人気を集めていました。

「クイズ・ラリー」に全問答えた子どもたちには卒業証書が与えられ、ちよっぴり誇らしげな表情を見せる子どもたちが印象的でした。





客員教授に就任した保谷和夫さん（63）と遠坂俊昭さん（60）。保谷さんは、日立製作所、日本超LSIシステムズなどで主に音響関係の分野を手始めに、半導体LSIやアナログIC開発に携わりました。専門誌が主催する自作アンコンテストでグランプリ受賞経験も。遠坂さんは、エヌエフ回路設計ブロックに務め、計測器の開発に従事する一方、アナログ回路に関する著書を5冊出版。山越教授は「エントリーレベルを広く、地域の人材育成と研究開発に貢献したい。若手スタッフから講師の養成まで障害教育の仕組み作りができれば、と考えています」と抱負を述べてくれました。

## 地域再生と 人材創出拠点を目指して

### デジタルを活かすアナログナレッジ養成

文科省の地域再生人材養成ユニットに本学工学部の「デジタルを活かすアナログナレッジ養成拠点」が、6月、採択されました。

急速にデジタル化が進むなか産業界を支える信号増幅回路技術、集積回路技術、パワーエレクトロニクス回路といったアナログ技術の重要性が見直されています。とりわけ、電気、機械、自動車などの産業集積がある群馬県では、高い実力を備えたアナログ技術者の養成が急務となっていました。

こうした中、本学ではエレクトロニクスに携わろうとする大学院生向けに、デジタルシステムを活かすために必要となるアナログナレッジを要する人材育成講座の開設に乗り出しました。

本講座は、企業の技術者や大学院生を対象に座学、実習、アナログ工房および講師養成講座などを用意し、年間400人以上の修了生の輩出を目指します。

「アナログ回路は設計図通りに作ってもうまくいかないことが多い。単なる知識だけではなく、アナログ技術特有のコツを会得することが求められます。また、企業の研究開発で抱える課題を気軽に解決できる『駆け込み寺』であることも大きな特徴です」と語るのは、プロジェクトリーダーの山越教授。優秀なアナログ技術者の養成と、地域で活躍する企業の研究開発への貢献が2本柱となります。

アナログナレッジの開設にあたっては、アナログ技術の世界では第一人者でもある企業OBを客員教授に迎えました。現在、プログラマやテキストの開発中で、2009年から講座がスタートする予定です。

## 重粒子線照射施設

炭素イオンを加速させ、がん患者のがん細胞にフォーカスして照射して細胞を死滅させる重粒子線治療。今年度中の治療スタートを予定し、すでに2008年10月には重粒子線照射施設の外観が完成していました。3月にはシンクロナトロン加速器、治療装置等の搬入が終了しています。

3月25日には、進捗状況報告の一環として、同施設に関わる共同事業者、本学教職員らを招いた現地視察会がミレニアムホールで開催されました。午前、午後に分かれて概要説明には群馬県の大澤知事、県議会議員、市町村長、本学教職員、重粒子線治療運営委員会委員などを対象に概

要説明、施設見学を実施。

小澤重粒子線医学研究センター長、山田重

治療スタートへ向けて準備着々



1教授らの説明に続いて、出席者は重粒子線照射施設に移動して施設の心臓部にあたるシンクロナトロン加速器、治療室の装置などを見学しました。

光速の70%ほどまで加速した炭素イオンが治療室まで届く。治療室に届いた炭素イオンを水平または垂直方向から患者の患部に焦点を当てて照射する。こうした治療の仕組みや流れなど、実際の装置を目前にしての説明に、真剣なまなざしで聞き入っていました。また、3月28日には地域住民を招いての住民説明会も実施。

その後、8月12日より加速器試験を開始し、19日に線型加速器での加速に成功、続いて25日にはシンクロナトロンでの加速にも成功しました。来春には前立腺がんの臨床試験を開始する予定です。

# 大学院教育改革支援プログラム (大学院GP)

## 先進的医学系大学院教育の拡充・展開と実践 地域・大学院循環型保健学リーダーの育成プログラム

GUNDAI

最先端

組織的・体系的な教育プログラムに取り組む大学院に対して文科省が重点支援を行う大学院教育改革支援プログラム。2007年度（～2009年度）、本学から採択されたのが、「先進的医学系大学院教育の拡充・展開と実践」（医学系研究科医学専攻）と「地域・大学院循環型保健学リーダーの育成」（医学系研究科保健学専攻）です。両プロジェクトの特色、進捗などを紹介しましょう。

### 先進的医学系大学院教育の拡充・展開と実践

従来の医学系大学院は、講座内に閉じこもった、いわゆる「徒弟制」的な部分が強いものでした。

科学、倫理、技能を探求し、それらを統合した医学研究・教育の推進と、医学・医療をリードする人材育成を理念に掲げている医学系研究科医学専攻では、徒弟制から脱し過程制大学院を指向しています。

その中核となるのが、基礎・臨床融合型の大講座制で、すでに2003年度、高次機能統御系、代謝機能統御系、臓器病態統御系、環境病態統御系に再編・改組し、広い視野で医学・医療を俯瞰、実践できる体制としました。

改革の中心となるべく設置されたのが、大学院教育に特化した大学院教育研究センターです。

大学院GPに採択された計画では、基

礎・臨床融合型大講座制と大学院教育センターを基盤に、①研究活動活性化プログラム、②国際化向上プログラム、③社会貢献活動推進プログラム、④基礎・臨床融合型研究推進プログラムの4つの教育プログラムが用意されています。

研究活動活性化プログラムでは、研究プロジェクトを募集し優秀プロジェクトに研究費を支援。さらにチーム研究や大学院生主導のワークショップ等を通し自立した研究者育成を志します。

国際化向上プログラムは、海外の共同研究拠点との人材交流を図るもの。本学から教員や院生を共同研究拠点校や先進校、姉妹校へ派遣するとともに、優秀な研究提案を行った海外の大学院生を招き支援したり、外国人講師の招聘を行います。

社会ニーズを汲み取る力を養う社会貢献活動推進プログラムでは、社会貢献に関する優秀なプロジェクトに活動費を支援し、成果報告会として生命倫理セミナーを開催します。

世界水準の医科学研究者や高い臨床能力と研究マインドを持つ臨床医の育成を目指すのが、基礎・臨床融合型研究推進プログラムです。基礎教育を終えた大学院生に研究プロジェクトを提出させ、基礎・臨床融合型大講座支援チームと大学院教育研究センターによるサポートのもと、プロジェクトを実行していきます。

プログラムの責任者、石崎泰樹教授は「将来臨床医として活躍する場合でも、updateの医療技術を修得

するためには、医学研究の最先端を経験することが大切。是非大学院に入って研究生生活を体験してもらいたい」と語っています。

### 地域・大学院循環型保健学リーダーの育成

医学系研究科保健学専攻では、大学院設置当初より博士課程前期の約6割、後期課程の約8割が保健医療機関で働く社会人という特徴がありました。既に昼夜開講など社会人学生に配慮したカリキュラムを整備していましたが、さらに充実させ、地域活動と教育の一体化を目指した新たな大学院教育プログラムが「地域・大学院循環型保健学リーダーの育成」です。

地域の保健医療機関で働いているスタッフを社会人学生として受け入れ、職場における課題（研究シーズ）を地域保健学研究プロジェクトとして応募してもらい、採用されれば様々な支援を受けることができます。

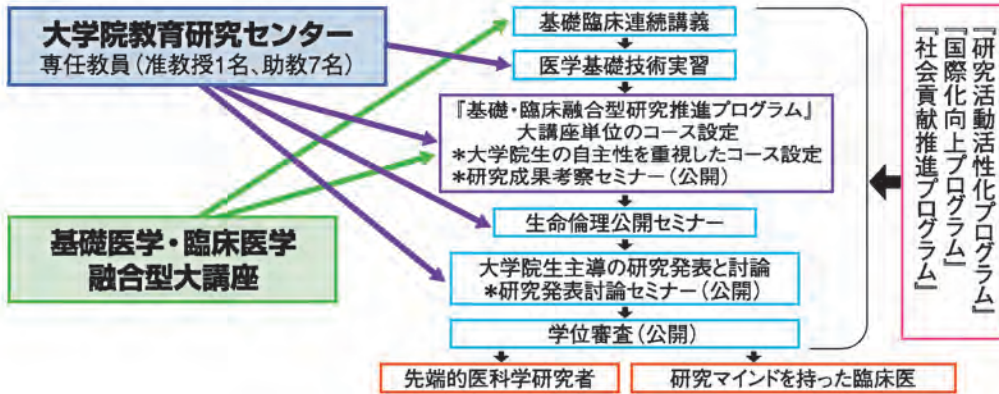
①講義は昼夜開講、土日の集中講義だから、仕事に支障を来さずに学ぶことが可能。

②職場上司の理解を得た上で、職場の仲間との共同研究など業務を行いながら研究することができます。

③必要に応じて教員が職場に出向き、指導・支援を行います。

④職場の研究メンバーも、専門的なPCソフトなど大学の施設・設備を利用する

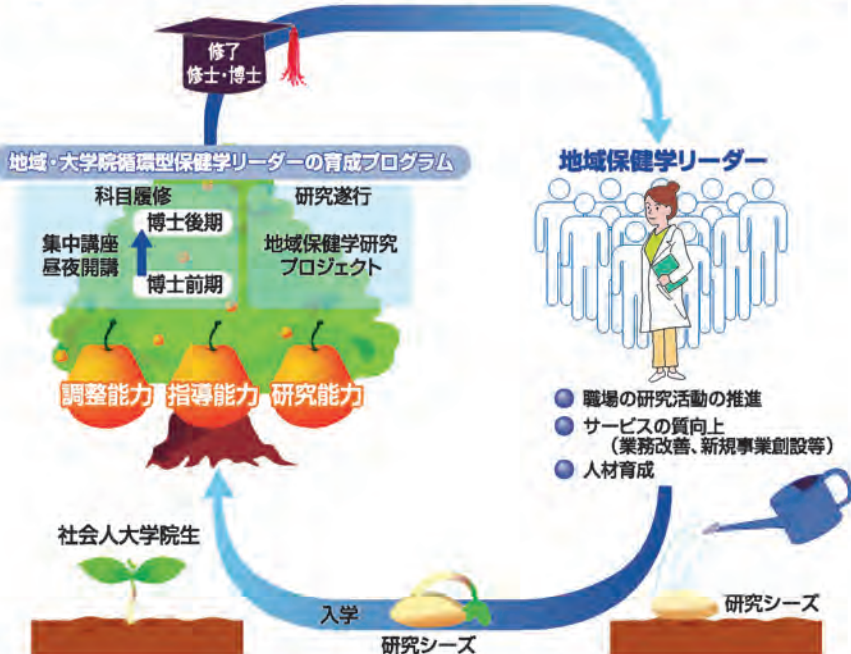
## 課程制大学院実質化モデル履修プロセス



## 地域大学院循環型保健学リーダーの育成プログラム

群馬大学大学院医学系研究科保健学専攻

保健所・病院等の地域保健医療機関



医療・保健機関をはじめ自治体、企業、施設など様々な組織で働きながらも、「もつと学びたい」と考える人にとって、このプログラムは最適ではないでしょうか。迷っている人は、まずチャレンジを。

- 職場の研究活動の推進
- サービスの質向上 (業務改善、新規事業創設等)
- 人材育成

ことができます。  
また、通常は、博士前期課程を2年で修了するところをライフスタイルに合わせ3年で履修する長期履修学生制度や修士のための資金援助、eLearningをはじめ社人の負担を少なく勉強しやすい体制を整備しました。  
「研究成果を職場の利益に還元でき、継続しやすいことから、働きながら学ぶことに組織の理解を得られやすく、取組

に対して地域から好意的に迎えられているようです」と語るのは、プログラム責任者の横山知行教授です。  
現在、定員の約3割ほどがこのプログラムを利用して研究中です。既に3月にはGP過程初の修了生4人を輩出しています。  
学生はこの過程を通して研究能力やリーダーとしての能力(指導能力・調整能力)を体験的に学び、大学院修了後は「地域保健学リーダー」として、地域の保健活動や大学との協働の中で中心的な役割を担うことが期待されます。

## 【文科省「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」】

### 多専攻学生による 模擬体験型チーム医療実習

単に病気を診るだけでなく、患者さん一人一人に人として向き合う「全人的医療」を重視し、保健学科では、他大学に先駆け、いち早く10年前にチームワーク実習を導入しました。対象となるのは3年次の学生。まず4専攻の学生を8人単位のグループに分けてグループワークを実施。実際に実習する施設の代表的シナリオを事例を基にした模擬体験型実習を導入し、入念な意見交換を行い、お互いの役割を確認します。

実習は医療・保健関連の約20施設で実施。2日間と短い期間で最大の効果を上げるため、グループワークは1回4時間、計7回実施を費やします。

昨年度は医学科生も実習のみ参加。今年度はグループワークからの参加とカリキュラムを充実させました。  
実習後は再びグループワークを行い、全体報告会で各チームがプレゼンテーションを実施して終了です。

「異なる職種の人たちがチームをつくり、各職種の考え方を知るのには大事なことです」と語るのは、推進責任者の渡邊秀臣教授。

参加学生へのアンケート、就職後チーム医療教育学習をどう活かしたか知るための卒業生向けアンケートなど評価体制を確立してプログラム充実に努めています。

また、6月には本学が呼びかけて、独自の多職種間協働医学教育を展開する10大学によるJIPWENを設立しました。英文による書籍発行、質の高い医療人材育成を目指しWHOとも協力していきます。

特色GPには2007年度に採択され、今年度が最終年度。もちろん今後もチームワーク実習を継続していく予定です。



# 「多文化共生推進士」養成ユニット

— 新たな社会システムや新産業を創り出し、地域に活力を! —

## 多文化共生教育・研究の先駆的存在として高い評価

文科省の地域再生人材創出拠点の形成ユニットに本学と群馬県が連携したプロジェクト「多文化共生推進士」養成ユニットが2009年6月、採択されました。

外国人住民の急増と集住化が著しく進む群馬県。地域経済が活性化する一方で、外国人労働者の不安定な労働環境、深刻化する教育問題、地域住民との軋轢など様々な問題が生まれました。そんな中、本学では大泉町をはじめとする多文化地域の諸問題に1998年から取り組んできたのです。全学横断的な多文化共生教育・研究プロジェクトの発足です。2002年度には、文部科学省地域貢献特別支援事業に採択され、群馬県と連携して、多文化共生社会の構築を目指し、教育・研究・まちづくり事業を進めてきました。

2005年には文科省の特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)に採択。多文化共生地域で活躍できる「共生マイノリティ」を持ったプロフェッショナル(教員・医師・看護師・エ

ンジニア・行政・起業家など)の育成を目指し、のべ181事業を実施しました。

このプロジェクトを通して群馬大は、多文化共生をテーマにした人材育成に関して、並ぶものがない存在との評価を既に築き上げています。

## 多文化を切り口に新産業創出を念頭に置いたカリキュラム

そして、2009年、多文化共生をテーマにした取組は新たなステージに踏み出しました。

「多文化共生推進士」養成ユニットが目指すものは、多文化共生を切り口に新たな社会システムや新産業を創り出す人材を育成すること。対象となるのは、教員や医療保健関連、行政、警察官、社会福祉士、エンジニア、社労士等をはじめとする専門職、外国人を雇用する企業関係者、外国人学校関係者、国際交流ボランティアから社会人がメインとなります。

カリキュラムは分析力を育てるアナリスト・コース、企画力を育てるプランナー・コ

ース、実践力を育てるコンサルタント・コースの3コース。各コースともに基礎教育30時間、実務教育30時間、課題研究10時間もの充実したプログラムを用意しています。

まず、アナリスト・コースでは、アンケート調査法・異文化コミュニケーション法・エスノグラフィ・インタビュー調査法などを学び、地域や職場の多文化の現状を把握し、その問題を構造的に分析できる力を身につけます。

プランナーコースでは、問題解決の成功&失敗事例を要因とともに理解し地域や職場の実情に合った解決策を企画できる力を養成するため、PDC Aシステムや共生施策のケーススタディ、プラン作成法などを学びます。

コンサルタント・コースの目指すところは、企画案を実効性と持続性のある実践に導ける力を養成すること。PDC Aシステムによる効果を検証し実践する方法、ネットワークを構築する方法、危機管理の理論と実践などを学習することになります。

各コースは週末や夜間、夏期集中講座などにより、それぞれ1年ずつかけて履修する

予定です。

## 「群馬モデル」の確立に向け、多くの挑戦者を期待

責任者である結城恵教授は、当初から「多文化共生教育・研究プロジェクト」に携わってきました。

「多文化共生を切り口に様々な分野における課題を調査分析し新規産業の企画と実践に直結できるプロジェクトです。そのために必要な基礎知識・方法論など正しいアプローチ法から学ぶことができ、様々な業界、職種の人たちが集うことで横断的なネットワークを形作ることができ、全く新しい発想の新規ビジネスに結びつけられたら、と考えています。『群馬モデル』を創りたいですね」

今年度は教育プログラムの開発や準備、第1期生の募集を行い、2010年度から第1期アナリストコースが始まります。

各コースとも10人前後を予定し、全コースを終えた修了者には、群馬県知事より「多文化共生推進士」認定証が与

# 地域再生人材創出拠点の形成 「多文化共生推進士」養成ユニット 実施内容

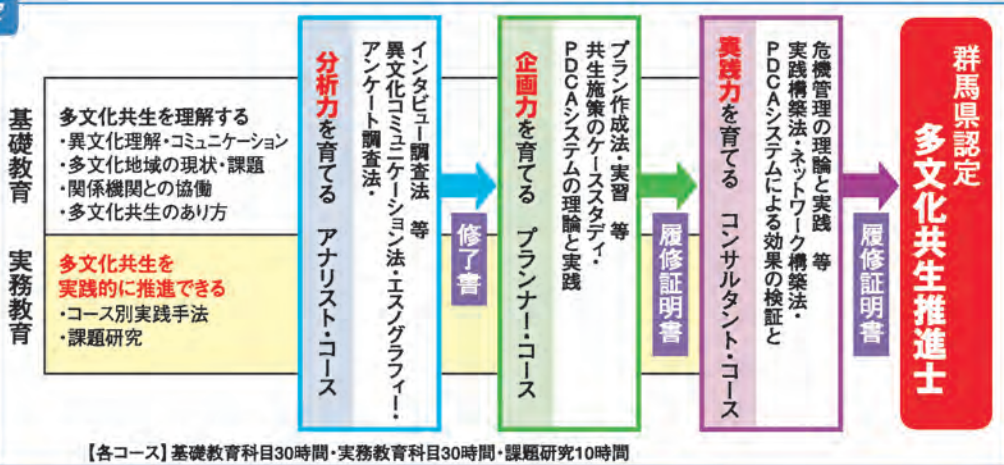
## 目的

日本人住民と同様に外国人住民を地域の社会活動や経済活動に参加する**新たな人的資源**とらえ、その活用を実現する**社会システム**や**新産業を創出**する人材を育成する。

## 対象

専門職（教員・医師・看護師・行政関係者・警察官・社会福祉士・エンジニア・社会労務士等）  
外国人を雇用する企業関係者・外国人学校関係者  
日本での永住や起業を希望する在日外国人  
国際交流ボランティア等

## 内容



5年後の  
多文化共生  
推進士配置  
イメージ



## 期待される成果

- ①人材養成カリキュラムの確立
- ②多文化共生関連産業への人材供給
- ③多文化共生社旗システムの形成等  
→ 地域再生・活性化へ

## 多文化共生推進士の活躍の場

- ①群馬県地域再生計画における実践の場
- ②推進士が所属する地域と職場
- ③群馬大学での多文化共生推進士養成の場
- ④新産業育成につなげる共同研究の場 等

えられることとなります。  
多文化共生を切り口とした  
アプローチは社会の至るところで、今後ますます必要とされることとなるでしょう。記念すべき1期生として活躍できる舞台が大きく開けていく

# 地域再生人材創出拠点の形成 「多文化共生推進士」養成ユニット 実施体制

## 養成 活用 自立支援

教育体制の充実 教育カリキュラムの充実 履修生への学習支援	多文化共生推進士の 養成プログラムへの活用 地域連携推進事業への活用	多文化共生推進士の スキルアップ支援 「多文化共生推進士センター(仮称)」 の設立
-------------------------------------	--	--



地域協働スタッフへの 参画・コーディネート 履修生募集への支援 実務教育推進体制の充実 履修生への実務学習支援	多文化共生推進士の認定 地域協働スタッフへの参画・ コーディネート 地域再生計画への活用	多文化共生推進士ネットワークの形成 「多文化共生推進センター(仮称)」 設立への支援 企業の社会的責任(CSR)の促進等
---	---	---

## 第三者評価委員会



結城教授

はです。積極的なチャレンジが期待されています。

## DOWA金型生産システム工学講座

工学研究科生産システム工学専攻に、DOWAホールディングス(東京都千代田区)からの寄付による「DOWA金型生産システム工学講座」が開設されました。同社は、精錬・環境・リサイクル、電子材料、金属加工、熱処理などの分野における大手。  
同講座は、ものづくりに不可欠な金型設計・生産の分野にあつて、金型や関連部品の耐久性、性能を向上させる新製造技術といった研究開発、そして人材育成を目指します。

同講座を担当する楠元一臣准教授は、プラスチックによる金属材料加工が専門。地域や企業に還元できる成果に結びつけられるよう、具体的な研究テーマを詰めているところです。

昨年、同社子会社のDOWAサーモテックが太田市に進出。これを契機として、本学と包括的連携協定を結んでいました。寄付講座の開設は、連携の第一弾となります。



# 荒牧キャンパスを彩る 絵画作品たち 山口薫、 美術学校時代の作品も

今回は荒牧キャンパスに所蔵・展示されている絵画を紹介しましょう。

総合情報メディアセンターにはヨーロッパ風な街路を描いた油絵が所蔵されています。榛名山麓の箕郷町出身の山口薫氏（1907～1968）が東京美術学校（現・東京藝術大学）の学生時代に描

いた作品です。この作品は、教育学部の前身の一つである群馬県女子師範学校の郷土室に展示されていました。戦前期からの遺産の一つです。

日本を代表する洋画家山口薫氏はモダンアート協会の創立会員であり、1953（昭和28）年より東京藝術大学で教鞭をとりました。1964年には大学院山口研究室が開設され、絶大な人気を博しますが、その4年後に逝去。美術史に刻まれる数々の名作を世に送り出し、芸術選奨の受賞をはじめ高い評価を受けました。作品は群馬県立近代美術館の他、高崎信用金庫にも多数収蔵されています。

また、本学正門直近の右手にある事務局棟の玄関ロビーには夕日に映える赤城山の油絵が展示されています。この部局には学外からの訪問者が多いことから、群馬を象徴した作品がほしいとの要請を、当時教育学部美術教育講座の教授であった富澤秀文氏（現・名誉教授）に行い制作されました。1990（平成2）年のこととなります。同氏は本学学芸学部卒を経て東京藝術大大学院の山口研究室に進学。この作品について



山口薫氏によるF20号油絵作品。屈託のない筆致によるこの作風は、中学校（現・県立高崎高校）第2学年時に描かれた絵日記中のさし絵とも酷似しています。美術学校に隣接する上野動物園を描いた作品です。



# GUNDAI

大学遺産

# Heritage

「山口先生が得意とした朱色を主調色とし、先生の技法である揮発性油による丹念な塗り重ねで描いた」と語っています。

一方教育学部玄関には、昭和8年に群馬師範学校を卒業した深谷徹氏（1913～1992）の『トレド集屋』が展示されています。さらに、同学部N棟の1階には、加藤啓治氏による大作の展示もあります。加藤氏は本学教育学部卒を経て東京藝術大学大学院に進学し、1982年に修了。現在育英短期大学教授、独立美術協会の会員として活躍しています。この作品は藝大院生時代に制作されました。



富澤秀文氏による『晩春の赤城』。F100号。手前に利根川が配置されています。



加藤啓治氏によるF150号の油絵。これに先駆けて制作された『水辺の情景』は、県立近代美術館主催の「群馬青年美術展」で大賞を受賞。同館の収蔵作品となっています。



深谷徹氏による『トレド集屋』。F120号。深谷氏は創元会の重鎮。日展評議員としても活動されました。



今回のシリーズのために展示作品の解説役を担っていた富澤秀文さん。「群馬大生だった時期、完成したばかりの山口薫先生の大作『朝・昼・晩』（高崎市役所）にすっかり魅了され、何度も見に出かけました。「先生の作品十点近くを群大勤務になってから修復しています。本学の作品も近々に修復の予定です」と語りました。

# 医学部附属病院誕生のころ



最初の前橋医専附属病院の建物（1943ころ）

医学部附属病院の誕生は、1944（昭和19）年の前橋医専附属病院の開院までさかのぼることができます。今ではベッド数715床の大病院も、約50床からのスタートです。1945年には病棟の一部が空襲で焼け落ちてしまうという苦難も乗り越え、医学部附属病院となって本館も完成してようやく本格的な診療をスタートさせることができたのは1949年でした。今回は、附属病院誕生の頃を中心に振り返ってみましょう。

## 教育機関としての矜持

1943年、前橋医学専門学校が開設された時に、附属病院を設置することが決まっています。当初、群馬県は農業組合が運営する厚生病院の職員全員がそのまま引き継ぐ予定だったのです。しかし、石原忍初代医専校長の「附属病院は教育機関であり、優秀な教授、医師をおくことが何よりも重要である」との考えから、施設だけを引き

継いで、翌1944年3月28日、診療開始となりました。

とはいえ、実際に診療したのは口腔外科のみ。すぐに休診し、建物の大修理、医療機械、人員の整備を行って、数カ月後ようやく眼科、内科、産婦人科、外科、口腔外科、小児科、皮膚・泌尿器科、耳鼻咽喉科、整形外科、レントゲン科の診療を開始することができました。

新規開院のため看護婦の応募が無く、全員が東大病院から転任し、しばらくの間、油屋旅館（本町）に逗留して通勤していたようです。初代院長に就任したのは、石原恵三教授でした。

## 大学病院として本格的な診療スタート

病院建築工事も始まりましたが、1945年8月5日の前橋大空襲に際しては病棟の一部が消失してしまいました。石原院長らの献身的な消火活動が功を奏して本館への延焼が免れたおかげで、不便ながらも診療を続



1947年10月15日、附属病院起工式

けることができたのです。

1948年2月には前橋医科大学設置に伴い、附属病院と改称、さらに1949年には群馬大学の発足とともに、現在の医学部附属病院へとなりました。

そして8月、5年がかりでようやく外来本館はじめ新病棟の完成にこぎ着けることができ、附属病院としての機能が発揮できるところになったのです。その



1949年、外来本館竣工

Hotel Metropolitan Takasaki

“上質と快適”をコンセプトに  
2009.10.1 リニューアルOPEN!

ご宴会・ご会食・会議セミナー・ご宿泊に  
高崎駅上の快適空間

ホテルメトロポリタン高崎  
群馬県高崎市八島町222番地 TEL.027-325-3311  
URL: http://www.metro-t.co.jp

ISO14001 認証取得企業 SINCE 1902

Medical 準個室ユニットプランナー

オフィス家具  
医療・福祉機関用家具  
図書館用家具、OA機器全般

株式会社 春木堂  
HARUKIDO

本社/前橋市間屋町1-9-7  
TEL.027-252-2345  
FAX.027-252-2344  
E-mail: office@harukido.co.jp  
担当/桑原、中島、女屋



1949年8月、旧医院から補任へ全科移転完了。中央は石原教授

後も先進病棟、結核病棟、臨床研究室、レントゲン室などが建てられ、大学病院として充実が図られました。

**3年連続の大火を耐える**

その後、少ない予算の中で実現の見通しが困難な状況にもかかわらず、木造を鉄筋造に改築することが附属病院の医師・職員にとって大きな悲願となっ  
ていきます。

教授以下一致団結した甲斐もあって改築計画がスタートしましたが、1955年から1957年にかけて、なんと3年連続の火事に見舞われてしまうのです。とりわけ、1957年3月

17日には外  
来本館など  
1372坪  
を焼失して  
しまい、大  
きな痛手を  
負いました。  
当時の医  
学部生によ  
れば、医学  
部廃校の噂  
まで出回っ  
たようです。  
こうした  
中、学生復  
興委員会に  
加え、学生、  
卒業生らに



医学部附属病院全景 (1954)



1953年ころ、担架で患者を病室へ運ぶ

よる後援会が結成され、市民へのお詫びはもちろん、市、県、国に対する熱心な働きかけが続けられました。

再再の火事に見舞われ、そのたびに原因も分からぬまま減棒処分によって責任を取らされた

**M E S S A G E**

年2回発行、今号でvol.9となるグッディは創刊以来はや5年目。今号では、これから行われるイベント等を紹介する新企画“EVENT MENU”を増やすとともに、巻頭のグッディ・トークでは、従来と趣向を変え高田邦昭学長と本学医学部を目指す前橋高校生による座談会を企画しました。高田学長が自らの体験を交えながら、医師としての姿勢や医師という仕事の広がり、群馬大の状況を語ると、未来を夢見る高校生たちは興味津々の様子。また、食の安全性や価格に並々ならぬこだわりを持つ長沼店長の情熱を感じて欲しい頁が、“生協食堂探検”です。食欲の秋は、生協食堂で満腹になろう。



1957年、焼け跡

教授陣も多かったようです。こうした苦労が報われ徐々に復興へと向かっていき、医学部附属病院は最大の危機を乗り越えることができました。

**群馬大学生協指定教習所** 荒牧キャンパスから徒歩5分の近さ!

**運転免許を取るなら前教で!**

取り扱い車種  
大型二種・大型車・中型二種・中型車  
普通二種・普通車・大型二種・普通二種

**Mae-kyo** 親切・丁寧・優しい指導

http://www.maebash-driving-school.co.jp

群馬県公安委員会指定 **前橋自動車教習所**  
群馬県前橋市関根町甲390 TEL.027-233-1155

国道17号、**DIPS.A** ティップスA  
は、オンデマンド印刷ショップです。

会社案内  
パンフレット  
DM  
メニュー  
ポスター  
チラシ  
プログラム  
チケット  
展示パネル

写真集  
歌集・句集・詩集  
同人誌  
小説  
通信集  
絵本  
商業  
自伝  
カレンダー etc.

ティップス ニゴヨロはワンツーワンツー  
**TEL027-254-1212**  
**FAX027-254-1227**  
〒371-0846 群馬県前橋市元郷社町67  
http://www.asahi-p.co.jp/dips/ E-mail ap-dips@asahi-p.co.jp  
営業時間 月曜から土曜日 午前9時～午後7時30分

朝日印刷工業株式会社

# ご好評にお応えしてジャンボ宝くじ付定期預金 年間を通じてお取り扱いいたします!!

サマージャンボ宝くじ付定期預金・・・10月～5月までお取り扱い

年末ジャンボ宝くじ付定期預金・・・6月～9月までお取り扱い

※ただし、各々販売枠(150億円)に達した時点で、お取り扱い終了とさせていただきます。

【期間】平成21年10/1(木)～平成22年5/31(月)



## 円定期預金で3億円のチャンス!! サマージャンボ宝くじ付 定期預金

※ATM及びインターネットバンキングではお取り扱いいたしません。※販売枠(150億円)に達した時点で、本定期預金は販売終了とさせていただきます。

### 3億円のチャンス!

定期預金の金額に応じて宝くじを贈呈します。  
お預け入れ金額が多いほど3億円のチャンスも増えます!  
※ただし、3億円は平成21年のサマージャンボ1等前後賞の当せん条件です。

### 紛失の心配がありません。

宝くじは東和銀行が管理。紛失の心配がありません。



	平成22年 サマージャンボ	+	平成23年 サマージャンボ	+	平成24年 サマージャンボ	=	3年間合計
お預け入れ金額 100万円	5枚		5枚		5枚		15枚
お預け入れ金額 300万円	15枚		15枚		15枚		45枚
お預け入れ金額 500万円	25枚		25枚		25枚		75枚

ふ れ あ い バ ン ク

**TOWA** 東和銀行

平成21年10月1日現在